文春まんが読みとくシリーズ

貴社の広報、CSR、
ブランディングの
お手伝いをいたします

［ご協賛のご案内］

文藝春秋が
「学習まんが」で企業・
団体の商品や事業を
子どもたちに伝えます

全国の
小学校図書室、
主要公共図書館に
寄贈、子どもたちに
直接読んで
もらえます

文藝春秋 メディア事業局
企画出版部

子どもの理解力が高まる 魅力的なオールカラー

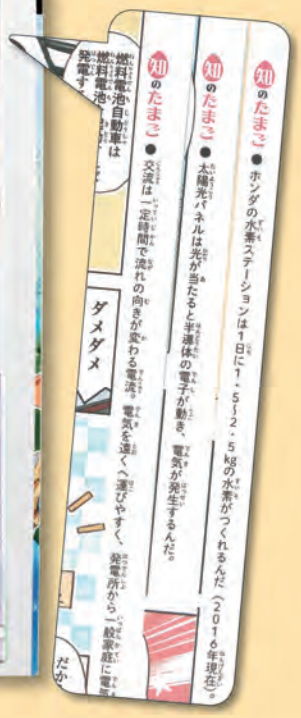
活字離れが言われる今日ですが、
子どもたちに抜群の親しみがあるのがまんが。
わかりやすく、読みやすい、なじみのある絵柄が
子どもたちの興味を惹き、理解を助けます

ポイント1 子どもたちを惹きつける身近で楽しいストーリー展開

まんがのストーリー制作に習熟した
シナリオライターが、子どもの興味を惹く、
わかりやすい物語を作ります。
シナリオライターは制作に当たって、
貴社との打合わせ、取材にも同席、
的確なストーリーを作ります

ポイント2 まんがは魅力的なオールカラー

本文はオールカラー。
商品写真などもカラーで
訴求することが可能です



ポイント3 知識や情報を補完するコラムも満載

本文のまんがだけでは
収め切れない情報は、
コラムとして掲載。
自由研究などにも
役立ちます

ポイント4 ひとこと情報「知のたまご」を欄外に収録

ひとこと情報を欄外に入れ
ました。テーマに関わる
楽しい知識です

「まんが」だから、よく伝わる、貴社からのメッセージ

内容は貴社と文藝春秋との共同作業で作られます

制作に当たっては、最初の構成案から始まり、シナリオ、作画など随時貴社と相談、打合わせをしながら進行します。貴社の正確な事業活動、商品内容を的確に子どもたちに伝えることができます

月刊「文藝春秋」で貴社のまんがを紹介します

作製した本については、PR記事を月刊「文藝春秋」に掲載します（カラー1ページ、費用はかかりません）。また、弊社媒体にてブランディング広告やタイアップ記事の掲載も可能です（ご予算応相談）

PR記事

貴社の事業内容や商品の魅力を、将来の顧客や人材となる子どもたちに伝えます

全国約1万9000の小学校図書室、義務教育学校200、特別支援学校1200、小児病棟1300、さらに主要公共図書館3200に直接届けます。全国約600万の児童に訴求することができます

たくさんの反響をいただいております

「文春まんが 読みとくシリーズ」には
多くの小学校の図書担当の先生、
児童、公共図書館、特別支援学校の先生
からアンケートはがきをいただきました。
その反響の一部をご紹介します

- **カラーなので読みやすい**です。**絵も今どきの絵**で、子どもたちに読みやすいと思います。
- **楽しく読みながら知識が入ってくる**ので良いと思います。**図書の中でも人気**です。
- **予約がでるくらい人気**でした。
- カラーの**まんが型式**なので、**とても児童が読みやすい**ようでした。
- まんがだけでなく、**図式も取り入れて**あり、**とてもわかり易く**なっていた。
- 子どもにも楽しく読めたようです。**知のたまごが面白かった**です。
- **難しい題材がまんがでわかり易く**書かれています。
- **総ルビで児童にわかりやすく**できていると思います。「知のたまご」がとても良いと思いました。
- **子どもの目線**で不思議に思うことに答えていて、**興味がわく**。
- 児童にわかりやすい身近な少年の悩みを、**会社の業務の要諦とリンク**させておられ、**理解しやすい**と思われます。
- 実在の**商品とコラボしたことで、内容がより具体的**となり、子どもたちになじみやすくわかりやすかった。
- **仕事を通じてチームワークの大切さ**などがわかりやすく書かれてあり良かった。
- **実物の写真が多用**されていて、イラストだけよりわかりやすいと思った。
- 夏休み前に到着したことで**子どもが「調べ学習」「自由研究」のテーマに取り入れる**ことができてよかった。
- 実際に**工場見学に行ったような感覚**で、それ以上の情報がわかるので、調べ学習に使える。
- **解説記事のまとめ方がわかりやすい**。

このような利用もできます

電子書籍としてWEB上で公開できます

作製した本の内容を貴社ホームページ上で電子書籍として公開することも可能です。その際の手続き、費用についてはご相談ください

販促用の二次利用も可能です

ご要望により、海外向けの翻訳本や、ご用途に合わせた別刷り（簡易版）を作ることも可能です。また販促ツールに使用することもできます

※別途費用がかかる場合があります。お気軽にご相談ください

●制作スケジュール

※ご依頼をいただいてから納品まで、12か月前後が目安です。

1. 協賛のご依頼
2. 構成案のご提出・まんが家の決定
3. 資料集め・取材・撮影
4. シナリオ案・まんがラフ案ご提出
5. 作画
6. 出力・校正（校正は初校・再校の2回）
7. 印刷・製本
8. 全国の小学校・公共図書館に納本

【文藝春秋　文春まんが 読みとくシリーズ　概要】

●企画内容

協賛企業・団体様の子どもたちに伝えたい商品や活動を、弊社と打合わせのうえで、まんが家、ストーリーを決定し、制作します。制作した出版物は、全国の小学校図書室、義務教育学校、特別支援学校、小児病棟、公共図書館に寄贈します。

●造本・体裁

A5判変型　220mm×148mm
本文128ページ　オールカラー　ハードカバー

発行部数	贈呈分	小学校	19,000校
		義務教育学校	200校
		特別支援学校	1,200校
		図書館	3,200館
		小児病棟	1,300施設
	納入分	協賛企業様納本分	5,000部前後

●完成した本は、「公益社団法人日本PTA全国協議会」の推薦を受けることができます。ただし、商品名や企業名の頻繁な露出、直接購買に結びつくような表現が多出する場合は、推薦を受けられないことがあります。
●この本は書店店頭やインターネット書店での販売はいたしません。
●ご要望により、文藝春秋の媒体での広告等も可能です。その場合は別途料金がかかります。
●義務教育学校とは義務教育9年間を6・3制度に縛られずに実施する一貫校で、2016年の学校教育法改正により新設されています。
●学校数は変動します。特に小学校数は2010年の22,000校から減少傾向にあります。

●ご協賛価格（定価）　33,000,000円（税別）

※この価格には制作費、贈呈分の発送費用を含みます。
※2023年9月より価格を改定しました。

お問い合わせ・お申し込みは　株式会社 文藝春秋　メディア事業局　03(3288)6181
企画出版部　03(3288)6935
〒102-8008　東京都千代田区紀尾井町3－23